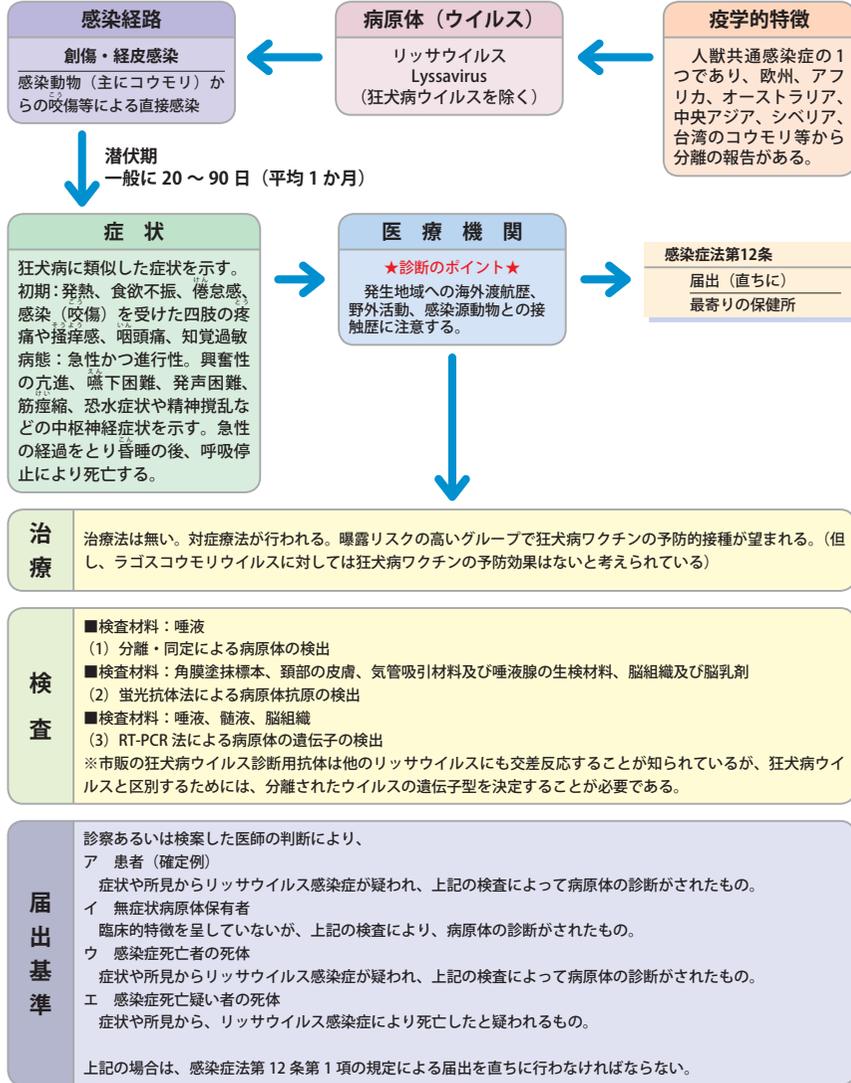


(38) リッサウイルス感染症 ……四類感染症

Lyssavirus infection



参考図書

- (1) Warrell MJ and Warrell DA. Rabies and other lyssavirus diseases. The Lancet 363:959-969, 2004.
- (2) Current laboratory techniques in rabies diagnosis, research and prevention, Volume 1 and 2 (Rupprecht CE, Nagarajan T ed), Academic Press. 2014.
- (3) Udow SJ, Marrie RA and Jackson AC. Clinical features of dog- and bat-acquired rabies in humans. CID 57:689-696, 2013.
- (4) Rabies, scientific basis of the disease and its management (Jackson AC ed), Academic press. 2013

発生状況

国内：発生報告はない。
国外：欧州、アフリカ、オーストラリア、中央アジア、シベリア、台湾に生息するコウモリからウイルスが分離されている。ヒトではこれまでに欧州、アフリカ、オーストラリア、中央アジア、シベリアで 10 人以上の発症例が報告されている。
ハイリスクグループ ウイルス検査に携わる研究者、コウモリを取り扱う飼育者や研究者など

臨床症状

発症したヒトでは、狂犬病で見られるような発熱、食欲不振、倦怠感、感染（咬傷）を受けた四肢の疼痛や掻痒感、咽頭痛、知覚過敏といった初期症状とこれに続く興奮性の亢進、嚥下困難、発声困難、筋痙攣、恐水症状や精神攪乱などの中枢神経症状が見られる。病態は急性かつ進行性で痙攣や攻撃的な神経症状がしだいに強く持続性となり、四肢の弛緩、脱力と反射の減弱が増強して最後には昏睡状態となって呼吸停止とともに死亡する。

検査所見

患者の神経組織を診断用の蛍光標識抗体で染色すると、蛍光顕微鏡下で神経細胞内にウイルスが微細な顆粒状若しくは大型の封入体様に観察される。特異的な診断用プライマーにより特定のウイルス遺伝子領域を増幅することにより遺伝子診断が可能である。マウスや培養細胞によるウイルス分離においてもウイルス抗原の検出若しくはウイルス遺伝子の検出が行われている。

病原体

ここでは、狂犬病ウイルス以外のリッサウイルスによる感染症をリッサウイルス感染症と呼ぶ。リッサウイルスはラブドウイルス科リッサウイルス属 (Rhabdoviridae family, Lyssa virus genus) に分類されるマイナス鎖の 1 本鎖 RNA をゲノム（核酸）にもつ RNA 型ウイルスである。遺伝子型 (genotype) により 14 種類に分類され、狂犬病ウイルス (Rabies virus) が 1 型、ラゴスコウモリウイルス (Lagos bat virus) が 2 型、モコラウイルス (Mokola virus) が 3 型、ドゥベンハイグウイルス (Duvnag virus) が 4 型、ヨーロッパコウモリリッサウイルス 1 と 2 (European bat lyssavirus 1 & 2; EBLV1 と EBLV2) が 5 型と 6 型、オーストラリアコウモリリッサウイルス (Australian bat lyssavirus; ABLV) が 7 型に分類されており、これ以外に 7 種類のリッサウイルスが新しく報告されている。

感染経路

咬傷や傷口をなめる行為、若しくは粘膜との接触を介して、コウモリの唾液腺、舌、咽頭に含まれるウイルスが神経組織に感染することで伝播が成立する。コウモリの生息する洞窟ではウイルスに感染したコウモリの尿中に排出されたウイルスによって空気感染が成立する可能性も指摘されている。

潜伏期

ヒトの標準的な潜伏期間は狂犬病ウイルスと同様に 20～90 日とされ、咬傷部位やその数によって期間が異なると考えられる。オーストラリアでは、潜伏期の極めて長い事例として 1998 年に ABLV に感染したコウモリの咬傷を受けた女性が 27 か月後に発症して死亡している。

行政対応

診断した医師は直ちに最寄りの保健所に届け出る。

拡大防止

医師、看護師、検査等に携わる医療職員や家族など患者と接触する機会のある者は、患者の体液や神経組織との接触に注意してウイルスの曝露を防ぐ。

治療方針

患者に対する特異的治療法はない。症状に応じた対症療法が中心となる。